

VIA スタンフォード プログラム

American Language and Culture:Silicon Valley

29日間

スタンフォードで英語を学び寮で過ごし、
企業訪問にアメリカ文化体験と欲張りな夏
を過ごそう

研修期間

8月6日(日)～9月3日(日)

研修旅行代金

1,144,000円



募集要項

- 最少催行人数:6名 / 最大募集人数:15名
- 対象語学レベル: 英語力初級～上級
- 宿泊先: 学生寮 (相部屋利用予定)
- 食事: 1日3食
- 同行員: 添乗員・教職員は同行しません
- 利用予定航空会社: 全日空、ユナイテッド航空、デルタ航空、日本航空
- 査証: 日本国籍の場合はESTA取得。外国籍の場合は各自にて確認し取得していただきます。

※日本及び現地空港諸税、燃油サーチャージ、旅客保安サービス料は含まれません。
※最少催行人数に達しない場合も研修が実施できる場合がありますが、研修旅行代金が増額となります。
その場合、改めて代金を示し参加の意向を確認します。

【申込みに必要な書類】(MyWasedaでの申請後、指定期間に以下の書類を提出します)

<全プログラム共通>

- ・短期留学プログラム申込書 (写真添付)
- ・海外留学プログラム誓約書
- ・パスポートのコピー

<プログラム別>

- ・VIA 指定プログラム参加同意書
- ・スタンフォード大学指定同意書
- ・VIA 指定オンラインアプリケーション

☆研修旅行代金に含まれるもの

研修費用・宿泊費／プログラム期間中の食事 (平日3食) / 日程表に記載したエコノミークラス利用海外往復航空券 / 現地空港と研修先または宿泊先間の往復送迎費 / ESTA申請料・代行手数料 / 早大プログラム開発運営費 / 企画料金 (P.38記載の取消料規定はこの企画料金を基準とします。)

※企画料金は119,400円と定め、研修旅行代金に充当します。

☆研修旅行代金に含まれないもの

上記の他は含まれません。その一部を例示します。

超過手荷物手数料 / 海外旅行保険 / 日本国内の交通費・食費・宿泊費 / 通学費 / オプショナルの課外活動費 / その他個人的生活諸費用 / 国内空港施設使用料 (2,610円)・外国諸税 (7,140円)・燃油サーチャージ、旅客保安サービス料 (7,400円)

※成田空港施設使用料、外国諸税、燃油サーチャージは2017年2月23日現在のものです。予告なく変更となる場合があります。これらの費用は最終確定金額として研修旅行代金とあわせてお支払いいただきます。

日程表		
日	都市	予定
1	成田 サンフランシスコ	【17:00～18:00】 →成田発、サンフランシスコへ ……………日付変更線通過…………… 【10:00～11:00】サンフランシスコ到着 到着後、送迎車で研修先へ移動 (学生寮泊)
2 ▽ 27	サンフランシスコ	プログラム参加 スケジュール 9:00～10:30 クラス 11:00～12:30 クラス 週1大学レクチャー予定 12:30～ ランチタイム 午後 課外活動 ※スケジュールは一般的な例で日により異なります。過去のスケジュールの場合もあります。 ※2～27日は研修旅行取扱会社「無手配日」です。 (学生寮泊)
28	サンフランシスコ	送迎車で空港へ移動、各自にてチェックイン 【12:00～13:00】 →サンフランシスコ発、成田へ ……………日付変更線通過…………… (機中泊)
29	成田	【15:00～16:00】成田到着 到着後、解散

・上記のフライトスケジュールは全日空利用の例です。
・現地でのスケジュールは留学先機関、天候等の諸事情により一部変更となる場合があります。

おすすめポイント

★ノーベル賞受賞者を多く輩するスタンフォード大学
で英語授業を受講

★企業訪問、ボランティア活動、大リーグ野球観戦等
の活動を通じアメリカ文化を学ぶ

★中国、台湾、マカオ、アメリカの大学生とスタン
フォード大学寮に滞在



都市

スタンフォードはカリフォルニア州サンフランシスコから南西へ車で1時間ほどの距離に位置します。サンフランシスコはアメリカの中でも多種多様な人々が混在する地域の一つで、活気にあふれた都市です。さらに近隣のシリコンバレーはコンピュータテクノロジー企業の拠点としても有名で、アメリカ経済を支える最も技術的に進んだ地域として知られています。

留学先

英語研修が行われるスタンフォード大学は1891年に設立され、医学、物理、化学、経済といった分野で革新的な研究を続け、ノーベル賞受賞者を多数輩出しています。IT分野においては数多くの起業家を生み、Yahoo、Google、Instagramといったシリコンバレーを代表する企業の創設者はスタンフォード大学出身です。「自由の風が吹く」をモットーとしつつ学生の社会貢献も重視しており、学生の多くは積極的に国内、海外においてボランティア活動を展開しています。

プログラム

●参加者の主な国籍: 日本・中国・台湾

●平均的な参加者数: 135～145名 ●1クラスあたりの人数: 9～15名

American Language & Culture プログラムは、スタンフォードで生まれた教育系NPOであるVIAとスタンフォード大学が1977年からアジアの大学生を対象に毎夏開催しています。平日の午前中は英語の流暢性を伸ばす授業と、社会的トピックを通じディスカッションやプレゼンテーションスキルを伸ばす授業を受講します。プログラム中は図書館、コンピュータセンター、運動施設等、通常のスタンフォード生と同じ利用資格が与えられ、アメリカの大学生活を体験できます。

プログラムにはアメリカの大学生もコーディネータとして参加し、参加学生をサポート。スタンフォード大学寮での生活を通じ、英語を使いながらお互いの文化の類似点や相違点を学ぶことができます。また課外活動の一環として企業訪問、ボランティア活動、アメリカ社会の抱える様々な問題についてのパネルディスカッションなど学びを深める活動が予定されています。

申込前に確認を!

●5 / 24 (水) または 5 / 25 (木) の9～13時の間に15分ほどの現地担当者 (VIA) によるSkype個別面談があります。(必須) 日付の変更はできません。面談結果によってはプログラムに参加できない場合もあります。●プログラム別の申込書類およびスケジュール詳細は留学センターウェブページに掲載しています。